

| | | | | | 担当教員 |
|-----------------------|--------|------|-------|-----|-------------|
| 中国語2B (Chinese 2B) | | | | | 非常勤講師 南 真理 |
| | | | | | 非常勤講師 山田 晃三 |
| 科目群 | 開講期 | 授業形態 | 単位数 | 必修等 | |
| 外国語 | 2年次 後期 | 講義 | 1.5単位 | 選択 | |

[概要]

本授業では、「中国語と文化A , B」で学習した内容をふまえ、さらに、日常的な常用表現、医療場面での常用表現と中国語の医療用語を学習し、想定される社会活動において適切なやりとりができるよう取り組んでいく。

またビデオ教材等によって中国語の文化事象全般と中国人社会一般に対する興味を喚起していく。
この授業は全て対面授業で構成する。

[授業の一般目標]

「中国語と文化A」「中国語と文化B」「中国語2A」において学習した中国語の発音、文法、語彙の基礎を固め、中国語の医療用語の習得と医療スタッフとして運用できる中国語の習得を目指す。

[準備学習(予習・復習)]

- 授業前に当該課の音声教材を聴いておく。授業後、学習内容の定着のため、音声教材を聴き、音読する。
- 講義終了時に宿題等の課題を出すので、次の講義までに完成すること。
- 上記の予習・復習・課題を合わせて1週あたり150分程度の学習を確保しておくこと。

[学習項目・学生の到達目標]

| No | 学習項目 | 担当教員 | 学生の到達目標 |
|----|--------------------|------|--|
| 1 | 第11課 問題解決、中国文化(12) | 南・山田 | 施設に関する常用単語・新出単語、前置詞など文法のポイントを学んで、中国文化についての新知識を習得する。 |
| 2 | 第11課 問題解決、中国文化(13) | 南・山田 | 第11課の会話文を習い、練習問題をし、さらに応用練習をする。中国文化についての新知識を習得する。 |
| 3 | 第12課 予約通院、中国文化(14) | 南・山田 | 期日に関する常用単語・新出単語、進行の表現などの文法のポイントを学んで、中国文化についての新知識を習得する。 |
| 4 | 第12課 予約通院、中国文化(15) | 南・山田 | 第12課の会話文を習い、練習問題をし、さらに応用練習をする。中国文化についての新知識を習得する。 |
| 5 | 第13課 外科急诊、中国文化(16) | 南・山田 | 乗物に関する常用単語・新出単語、受身の表現などの文法のポイントを学んで、中国文化についての新知識を習得する。 |
| 6 | 第13課 外科急诊、中国文化(17) | 南・山田 | 第13課の会話文を習い、練習問題をし、さらに応用練習をする。中国文化についての新知識を習得する。 |
| 7 | 第11～13課のまとめ | 南・山田 | 第11～13課までの表現などを復習する。 |
| 8 | 第14課 入院生活、中国文化(18) | 南・山田 | 症状に関する常用単語・新出単語、比較の表現など文法のポイントを学んで、中国文化についての新知識を習得する。 |
| 9 | 第14課 入院生活、中国文化(19) | 南・山田 | 第14課の会話文を習い、練習問題をし、さらに応用練習をする。中国文化についての新知識を習得する。 |
| 10 | 第15課 日常交際、中国文化(20) | 南・山田 | 趣味に関する常用単語・新出単語、結果・可能補語などの文法のポイントを学んで、中国文化についての新知識を習得する。 |
| 11 | 第15課 日常交際、中国文化(21) | 南・山田 | 第15課の会話文を習い、練習問題をし、さらに応用練習をする。中国文化についての新知識を習得する。 |
| 12 | 第16課 快復退院、中国文化(22) | 南・山田 | 行動に関する常用単語・新出単語、謙語文などの文法のポイントを学んで、中国文化についての新知識を習得する。 |
| 13 | 第16課 快復退院、中国文化(23) | 南・山田 | 第16課の会話文を習い、練習問題をし、さらに応用練習をする。中国文化についての新知識を習得する。 |
| 14 | 第14～16課のまとめ | 南・山田 | 第14～16課までの表現などを復習する。 |
| 15 | 総括・まとめ | | |

(書名)

教科書 メディカル基礎中国語

参考書 知っている?今の中 - ダイジェス 山下輝彦 路元

(著者・編者)

劉建

(発行所)

白帝社

朝日出版社

ト版

【成績評価方法・基準】

平常点（授業態度、授業内小テスト等）30%、試験（中間試験、期末試験）70%

【評価のフィードバック】

講評は授業中や掲示にて公開する。